製品データシート

カタログ No.0119

パイネ#51－72NB

1．系統　二液性変性ポリアミドアミン硬化型エポキシ樹脂系ノンタール塗料

2．特徴
1）コールタールを含有しない「環境対応型塗料」で、上塗りに着色塗装してもブリードしない。
2）厚塗りが可能で、厚塗りしても硬化速度に影響しない。
3）密着性が良好で、可とう性を保持し、耐衝撃性に優れる。
4）耐薬品性・耐油性・耐水性・耐海水性に優れる。

3．用途
1）乾湿交番の各種鋼構造物の防食・着色塗装用下塗。
2）水圧鉄管・タンク・槽類の外面防食塗装用下塗。

4．塗料性状

項目		内容			
容姿		2液性			
荷姿		18kgセット			
色相		黒色（標準色）、錆色			
光沢		3分つや			
密度(23℃)	塗料	1.35（主剤・硬化剤混合物の標準）			
	揮発分	0.87			
加熱残分		71wt%			
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指触	6時間	5時間	3時間	2時間
	硬化*)	72時間	48時間	24時間	15時間
標準膜厚		100μm			
引火点		ＳＤＳ参照			
発火点		ＳＤＳ参照			
爆発限界(下限~上限)		ＳＤＳ参照			
貯蔵安定期間(20℃)		12ヶ月			

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。
*)硬化乾燥時間は、歩行及び膜厚測定が可能となる目安の時間を示す。

5．塗装基準

項目		内容			
下地処理		ISO-St3(SSPC-SP3)以上			
調合法		主剤：85部、硬化剤：15部（重量比）			
熟成時間		約30分（20℃）			
可使時間		5℃	10℃	20℃	30℃
		24時間	12時間	6時間	4時間
塗装方法		エアレス塗装、刷毛塗り			
使用シンナー		パイネ#５１－７２NB溶剤			
塗装法	塗装方法	エアレス塗装	刷毛塗り		
	希釈率	0～5wt%	0~5wt%		
	標準使用量	0.42kg/㎡	0.19kg/㎡		
	標準膜厚	100μm	60μ/㎡		
	ｳｴｯﾄ管理膜厚	200μm	125μm		
エアレス塗装条件		1次圧 0.5MPa(5kg/㎠)以上 2次圧 12MPa(120kg/㎠)以上			
		チップ No.163-417～725			
塗装間隔	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	最小	96時間	48時間	24時間	16時間
	最大	14日	10日	7日	5日

6．施工上の注意
(1)使用時には主剤と硬化剤を規定の割合で混合し、十分に攪拌し均一な状態で熟成し、再度撹拌して塗装する。主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間内に使いきる。
(2)被塗面の錆、白錆、油脂、湿気、じんあいなどの有害な付着物は完全に除去する。
(3)希釈にはパイネ＃５１－７２ＮＢ溶剤を使用し、規定した希釈率の範囲内で希釈する。
(4)使用量、膜厚は標準的な目安を示すものであり、被塗物の形状、塗装方法などの条件により変動する。
(5)10℃以下の温度では、硬化反応がほとんど進行しないので、低温時にはパイネ＃５１－８２ＮＢを推薦します。
(6)薄塗りは塗膜欠陥の原因となります。必ず所定の膜厚が確保できるよう注意する。
(7)上塗り塗装までの塗装間隔が長くなると、密着不良を生じることがありますので、必ず規定範囲内で塗り重ねる。
(8)刷毛塗塗装も可能ですが、刷毛塗では１回あたりの所定膜厚が確保できないことがありますので、塗り回数を増やすなどの処置を講じてください。
(9)取扱い上の注意事項などの詳細説明は、別途「ＳＤＳ」に記載していますので参照ください。

7．適合する塗料
下塗：パイネ＃６０１０、パイネ＃６０１０Ｔ他
上塗：パイネ＃７０２０Ｈ、パイネ＃１５２０他

8．関連法則

	主剤	硬化剤
危険物表示	第４類第２石油類	第４類第２石油類
有機溶剤区分	第２種有機溶剤含有	第２種有機溶剤含有
有害物質表示	ｷｼﾚﾝ、ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ、ﾄﾙｴﾝ、ﾒﾀﾉｰﾙ、ｲｿﾌﾞﾁﾙｱﾙｺｰﾙ、	ｷｼﾚﾝ、ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ ｲｿﾌﾞﾁﾙｱﾙｺｰﾙ 1-ﾌﾞﾀﾉｰﾙ
劇物表示	―	―
ｴﾎﾟｷｼ樹脂表示 硬化剤表示	エポキシ樹脂	変性ﾎﾟﾘｱﾐﾄﾞｱﾐﾝ

9．使用上の注意［警告］
(1)引火性の液体である。
(2)有機溶剤中毒の恐れがある。
(3)健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

中電工業株式会社　工事本部（塗料担当）
〒734-0001　広島市南区出汐２丁目３番24号　Tel:082-255-2131　Fax:082-255-2251

2014.11